

(本発表のお問い合わせ先)

政策課

広報資料取扱主任: 平井 賢太郎

電話 087-839-2135

【市長定例記者会見】官民共創イベントを実施します！

本市では、令和8年4月1日に政策局政策課内に「官民共創サポートデスク」を設置し、民間事業者等との共創を推進しております。今後の取組として、以下の2つのイベントを実施するものです。

○高松市の課題発信&交流イベント <本市を会場としての開催は初>



高松市の課題発信&交流イベント
高松市のリアルな課題を、新たな事業機会へ
各部門の**幹部職員等**が高松市の課題を熱くビッチします

高松会場
10/23 金
15:00~17:00 (受付 14:30~)

会場 情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ (高松シンボルタワー5階)
定員 50名 (先着順)

こんな方に
オススメです!

- 新規事業開発・オープンイノベーションをご担当の方
- 自社の技術やサービスを実証・社会実装したい方
- 高松市の抱える課題や官民共創での課題解決に関心がある方

主催 TKMT高松 運営 SOCIALX

1 日時

令和8年10月23日(金) 15:00~17:00 ※14:30受付開始

2 会場

情報通信交流館e-とぴあ・かがわ(香川県高松市サンポート2-1高松シンボルタワータワー棟5F)

3 内容

本市が抱える具体的な課題を民間への発信とマッチングの機会とし、民間事業者や研究機関との共創を促進する。

4 備考

右記二次元コードからお申込みをお願いします。

5 添付資料

イベントチラシ



↑お申し込みはこちらから

○たかまつチャレンジフィールド <本市初の取組>



○【中央公園北側エリア先行PR】

日時: 10月22日(木) 11:30~14:00 場所: 市役所1階ロビー

内容: 10/31オープン予告 & TKMTロゴクッキー等配布 / 共創: 株式会社ルーヴ

○【健康課題啓発&糖尿病リスク対策実証】

日時: 10月26日(月) 10:00~16:00 場所: 市役所1階ロビー

内容: 健康情報提供・サンプリング配布 / 共創: 大塚製薬株式会社



↑10/26サンプリング商品

※※ 令和8年9月30日(水)に「高松市官民共創サポートデスク」のサイトを公開いたしました ※※

官民共創サポートデスクからのお知らせや、本市が抱える課題の掲載を予定しております。



<https://www.tkmt-co-creation.jp/>

↑ サイトはこちら

第2弾

参加無料
事前申込制高松市のリアルな課題を、
新たな事業機会へ。

TKMT高松

高松市との コラボが めちゃくちゃ面白いけん とことん考えてみん？

東京会場

10/8 木

ARCH Toranomon Hills

東京都港区虎ノ門1丁目17番1号
虎ノ門ヒルズビジネスタワー4階 マグネツトルーム

15:00～17:00 (受付14:30～)

定員 60名 (先着順)

高松会場

10/23 金

情報通信交流館 e-とぴあ・かがわ

香川県高松市サンポート2番1号
高松シンボルタワー タワー棟5階 BBスクエア

15:00～17:00 (受付14:30～)

定員 50名 (先着順)

こんな企業・ご担当者様におすすめ

- ✓ 新規事業開発・オープンイノベーションをご担当の方
- ✓ 自社の技術やサービスを実証・社会実装したい方
- ✓ 高松市の抱える課題や官民共創での課題解決に関心がある方

昨年度イベント
の様子

Program

● 高松市の幹部職員等による課題発信ピッチ！

各部門の幹部職員等が、高松市の課題を熱くピッチします。

※発信される具体的な課題はイベント詳細ページで順次公開

● 高松市職員・参加者との交流 & 名刺交換会！

登壇者や参加者同士の交流時間も設けます。

課題に対する具体的な提案・意見交換・ネットワーキングなどにご活用ください。



イベント後の伴走支援

イベント終了後も、ソーシャル・エックスが間に入り、対話や具体的な提案の機会を継続的に設定します。官民共創を通じた社会課題解決を主軸に、実証実験や社会実装へとつながる可能性もあります。



イベント詳細 ・参加申込

二次元コードより
ご確認ください。
※発信課題も順次公開



本イベントに関する お問い合わせ

株式会社ソーシャル・エックス
▶ concierge@socialx.inc



(本発表のお問い合わせ先)

観光交流課

広報資料取扱副主任：竹田 浩士

電話 839-2197

【市長定例記者会見】第9回日仏自治体交流会議出席並びに ユネスコ本部等及びトゥール市訪問について

1 概要

10月21日(水)から24日(土)までの間に、フランス共和国カンヌ市にて開催される「第9回日仏自治体交流会議」に出席するとともに、本市の姉妹都市であるトゥール市に訪問し、友好親善を図るほか、本市では、ユネスコ創造都市ネットワークの音楽分野での加盟を目指していることから、パリ市内のユネスコ本部及びユネスコ日本政府代表部にも訪問するものです。

2 訪問日程

別紙1のとおり

3 訪問者

大西 秀人 高松市長

次田 吉治 創造都市推進局長

牧野 小織 創造都市推進局観光交流課都市交流室長

鈴木 宏 創造都市推進局観光交流課都市交流室 通訳

4 第9回日仏自治体交流会議について

別紙2のとおり

5 お問い合わせ先

観光交流課都市交流室 牧野・竹田(Tel.839-2197)

■添付資料:

・別紙1 訪問日程

・別紙2 第9回日仏自治体交流会議概要

訪問日程（予定）

月日	内容
10/18 (日)	【移動】高松空港 → 羽田空港 東京泊
10/19 (月)	【移動】羽田空港 → シャルル・ド・ゴール空港 → パリ市 【パリ市】香川県人会との交流 パリ泊
10/20 (火)	【パリ市】 ・ユネスコ日本政府代表部訪問 (加納雄大特命全権大使を表敬訪問する予定) ・ユネスコ本部訪問 (ユネスコ創造都市ネットワーク課バックス課長と面談する予定) パリ泊
10/21 (水)	【移動】パリ市 → トゥール市 【トゥール市】 ・「市民参加型オペラ」関係者との面談 (グラン・テアトル（歌劇場）でローラン・カンペローヌ総支配人と面談する予定) ・ワーキング・ランチ (ジャパン・トゥール・フェスティバルに関するプレゼンテーションを聞く予定) ・市内視察 (水環境管理及び都市緑化に関する施設等を視察する予定) ・市長（エマニュエル・ドゥニ市長）表敬 (令和10年の姉妹都市提携40周年に向けた交流について会談する予定) ・公式夕食会 (新しく整備された中央給食センターで、視察を兼ねて行われる予定) トゥール泊
10/22 (木)	【移動】トゥール市 → シャルル・ド・ゴール空港 → コート・ダジュール空港 → カンヌ市 【第9回日仏自治体交流会議】 ・歓迎式典 (各自治体が地域の特産料理の試食を提供する予定) カンヌ泊
10/23 (金)	【第9回日仏自治体交流会議】 ・全体会議 (全体テーマ「未来の地域の魅力を築く：イノベーションから持続可能性へ」) ・分科会 (「地域の魅力を構成する文化とレジャー」の分野で、「音楽が彩る創造都市たかまつ」と題して、本市の音楽によるまちづくりへの取組について、発表する予定) (「地域の魅力促進に向けたガバナンスと公共政策」の分野で、座長を務める予定) カンヌ泊
10/24 (土)	【第9回日仏自治体交流会議】 ・日仏自治体の工芸品鑑賞、分科会報告、閉会式、最終宣言 【移動】カンヌ市 → コート・ダジュール空港 → シャルル・ド・ゴール空港 → 機内泊
10/25 (日)	【移動】→ シャルル・ド・ゴール空港 → 羽田空港 → 高松空港

第9回日仏自治体交流会議

1 概要

日仏自治体交流会議とは、両国の地方自治の発展に寄与することを目的として日仏の自治体関係者が一堂に会し、行政課題や先進施策等について発表・議論するもので、2年ごとに両国の都市で交互に開催されている。

2 日時

2026年10月21日（水）～10月24日（土）

3 開催地

フランス共和国カンヌ市

4 内容

(1)全体テーマ

未来の地域の魅力を築く：イノベーションから持続可能性へ

(2)分科会テーマ

- ・第1分科会：地域の魅力を高める経済と雇用
- ・第2分科会：地域の魅力を構成する文化とレジャー（高松市：発表）
- ・第3分科会：地域の魅力促進に向けたガバナンスと公共政策（高松市：座長）
- ・第4分科会：地域の魅力を向上させるためのイノベーションと研究

5 参加自治体

- ・姉妹都市等の関係にあるフランス及び日本の地方自治体
- 又は今後の日仏自治体間交流を希望する両国の地方自治体
- ※日本側16自治体、仏側23自治体（2026.9.18現在）

6 過去の開催状況

- ・第1回会議（2008年ナンシー市）：日本側12自治体、仏側17自治体
- ・第2回会議（2010年金沢市）：日本側26自治体、仏側18自治体
- ・第3回会議（2012年シャルトル市）：日本側15自治体、仏側27自治体
- ・第4回会議（2014年高松市）：日本側28自治体、仏側17自治体
- ・第5回会議（2016年トゥール市）：日本側19自治体、仏側22自治体
- ・第6回会議（2018年熊本市）：日本側35自治体、仏側17自治体
- ・第7回会議（2022年エクサンプロヴァンス市）：日本側14自治体、仏側22自治体
- ・第8回会議（2024年静岡市）：日本側35自治体、仏側19自治体
- ※高松市は、第7回会議以外は参加



(本発表のお問い合わせ先)
ゼロカーボンシティ推進課
広報資料取扱主任：藤澤 直子
電話 087-839-2393

【市長定例記者会見】 ごみ分別支援サービス「たかまつAIごみナビ」の運用を開始します！

本市では、循環型社会の実現に向け、ごみの分別回収によるリサイクルの推進を図っています。しかし近年、外国人住民の増加により、分別案内の多言語化など、誰にでもわかりやすいごみ出しルールの周知方法が課題となっており、この度、日本語を含む9か国語に対応し、AIを活用した画像判別による案内機能を搭載した、新たなごみ分別支援サービス「たかまつAIごみナビ」を導入いたします。これにより、外国人住民のみならず、市民全体の利便性の向上及び適切なごみ分別による資源の有効活用を図るものです。

1 便利な機能

- ・AIによるごみの分別方法の案内(テキスト・写真)
- ・多言語での案内
- ・ごみ収集カレンダーの表示
- ・プッシュ通知による情報配信(収集お知らせ日など)
- ・各種サービスへのアクセス

2 利用方法

- ・利用にあたり、事前に高松市公式LINEアカウント「たかまつホッとLINE」の登録が必要です。
- ・高松市公式LINEアカウント「たかまつホッとLINE」のリッチメニューから、「たかまつAIごみナビ」を友だち追加することで利用できるようになります。

3 登録及び利用開始日

- ・令和8年11月2日(月)正午

4 その他

- ・利用は無料ですが、通信料は利用者の負担となります。
- ・個別のメッセージには対応しておりません。

■リンク:

- ・<https://www.city.takamatsu.kagawa.jp/smph/kurashi/kurashi/gomi/app.html>

■添付資料:

- ・「たかまつAIごみナビ」操作ガイド

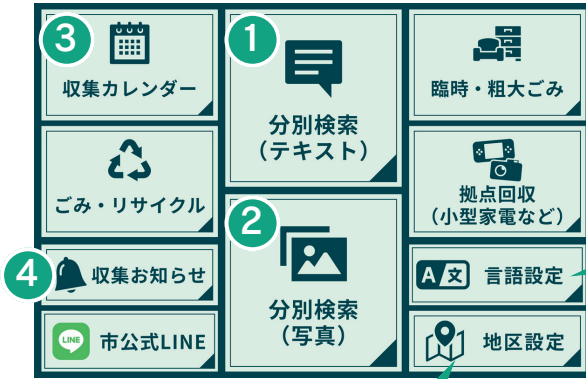


たかまつAIごみナビ 操作ガイド

LINEでかんたん！ ごみの分別・収集日をすぐ確認



24時間いつでも、知りたい時にすぐ利用♪



多言語に対応！ごみ案内をスムーズに

日本語

中国語(簡体字・繁体字)
【简体中文・繁體中文】

ベトナム語
【Tiếng Việt】

英語
【English】

インドネシア語
【Bahasa Indonesia】

ミャンマー語
【မြန်မာဘာသာစကား】

ネパール語
【नेपाली】

韓国語
【한국어】

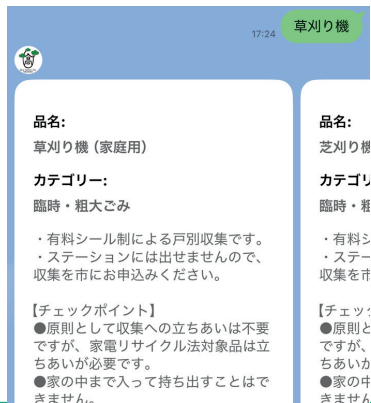
クメール語
【ភាសាខ្មែរ】

初めに言語設定と地区設定を
しておくと便利！

主な機能

① 分別検索（テキスト）

品名を入力して送信すると、AIが
ごみの分別区分や出し方を案内します。



② 分別検索（写真）

写真を送るだけで、
AIが対象物を認識し、判定します。



③ 収集カレンダー

設定した地区に合わせて、
収集日を確認できます。



④ 収集お知らせ

収集日の前日または当日に、
ごみ収集日をLINEでお知らせします。



設定した時間に
お知らせが届きます

【ごみ収集日のお知らせ】
明日(3月6日(金))は【燃やせるごみ】の収集日です。分別してお出してください！

そのほかの便利機能

臨時・粗大ごみのインターネット受付フォームなど、暮らしに役立つ機能をメニューから確認できます。

ごみ・リサイクル

ごみの出し方やリサイクルの方法などを確認できます。

ごみ・リサイクル

- ▶ 令和8年度ごみ収集カレンダー
- ▶ 保存版 家庭ごみの正しい出し方（ごみ分別ガイドブック）
- ▶ ごみの出し方について
- ▶ ごみ出しQ&A
- ▶ ごみステーションについて
- ▶ ごみ分別アプリ配信中！
- ▶ リユースについて

臨時・粗大ごみ

手続きのための受付フォームが表示されます。

臨時・粗大ごみ受付フォーム

入力フォーム - メール認証

- 1
 - 2
- メールアドレス登録及び認証をお願いします。
- メールアドレスが正しく登録できることを確認します。お客様が受信可能なメールアドレスを入力し、送信ボタンを押してください。

拠点回収

使用済小型家電や小型充電式電池等の回収拠点を案内します。

小型充電式電池の回収を始めました

（令和2年10月12日から）

- ★リチウムイオン電池を始めとする小型充電式電池の家庭からの回収ごみ（回収ごみ・プラスチック資源回収ごみ）の投入を開始します。
- ★令和2年8月には、南部クリーンセンターの再生利用施設で、令和6年3月には、南部クリーンセンターの資源回収施設でリチウムイオン電池等の資源の火災が発生し、一時閉鎖停止したほか、収集車でも発生事故が多発しています。
- ★このようにことから、この後、廃棄物として、リチウムイオン電池等の小型充電式電池の回収を行うものです。

回収の対象となる小型充電式電池

- リチウムイオン電池 ●ニカド電池 ●ニッケル水素電池

- リチウムイオン電池 ニカド電池 ニッケル水素電池

- このリサイクルマークが印刷です

小型充電式電池が使われている機器等（詳しくは裏面を参照）

- ・携帯電話（スマートフォン・タブレット等）
- ・AV機器（デジタルカメラ・ヘッドホン・ステレオ等）
- ・OA機器（ノートパソコン・ファクシミリ等）
- ・日時計（LEDディスプレイ・電圧計・電圧検出器等）

【小型充電式電池】を機器から取り外してください。

※モバイル/バッテリーについては回収対象外となりますので、分別しないでください。

回収方法

リサイクルボックス設置下記の施設に設置しますので、そちらに持参してください。

※設置の場には、二重テープで封鎖処理をお願いします。（設置を希望）

※回収の場には、1kg以上の回収ボックスに回収し、1kg以上の回収ボックスに回収してください。

登録方法

高松市公式LINE「たかまつホッとLINE」から、友だち追加で今すぐ利用開始！

1 タップ

2 タップ

3 トークをタップ

4 言語を選択

5 タップ

6 地区を選択

収集お知らせの設定もお忘れなく！

注意

これまで高松市公式LINEでごみ収集日のお知らせを受信されていた方も、新たに「たかまつAIごみナビ」での設定が必要です。（設定されなかった場合、今後お知らせが届かなくなります。）

QRコードからもOK！



お問い合わせ



高松市ゼロカーボンシティ推進課



087-839-2393